

宇治情報

No.87

(体験集通算 437号)

宝 蔵

自他一体の真理

生長の家宇治別格本山 宮司・総務

堀 端 芳 樹



折念申し上げませす。
さて、世界的なコロナ感染症の混乱の一方で、現在

宝蔵会の皆様方におかれましては、平素より宇治別格本山の諸活動にご愛念ご協力を頂いておりますこと、心より感謝申し上げます。ご存じのように世界的規模のコロナ感染症の影響で、社会活動に影響を受けて、不自由な日常生活を余儀なくされていることと存じますが、特にコロナ禍にあって、亡くなられた方や、生活面で大変な困難に直面された方などには、心よりお見舞いを申し上げます。さらに、これまでのようにマスクの着用、三密を避ける等の感染対策を取られまして、同ウイルス感染による混乱が一日も早く終息することを祈念申し上げます。

世界の脅威となっておりますのが、ウクライナ情勢であります。NATO（北大西洋条約機構）への加盟を目指す現政権に対してこれ以上同機構加盟国が増えることを恐れるロシア軍が、ウクライナ国境付近で十万人規模の軍隊を展開して圧力をかけ、ウクライナ側も軍事力でそれに対抗しようとして、同地域の緊張が高まっておりますが、このような、国と国、同盟国と非同盟国等の争いは、全て分離した働きによってもたらされるのであります。

『自他一体の神示』の中で「・『結び』は愛の力、慈悲の力、神の力、仏の力である。これを日本古道ではムスビ（産霊）と言い、ムスビによって醸生（神）の力、即ち生成化育の力が発現してくるのである。（中略）バラバラに分離する働きは結局自滅して『結ぶ働きが』世界を統一する・・・」このように示されていて、自他一体のムスビの働きが世界平和への道であり、この自他一（次頁に続く）

体の自覚に多くの人びとが目覚め、目覚めた目で世界を見ることが、世界の平和への原動力になるわけでありませう。先の大戦後世界は東西冷戦の時代に入り、自由主義陣営と共産主義陣営とに分かれ、互いに相容れずに競って現在に至っておりますが、その分離する働きでは、本当の世界平和はもたらされることはなく、常に紛争の火種が残るわけでありませう。

本当の世界平和は、やはり「自他一体のムスピの働き」によってもたらされるのでありますことを確信して、世界人類の一体感をお祈り申し上げます。

最後に、この度、長年にわたり宇治練成会をご指導してくれました長田講師が、大変残念ですが今年二月いっばいの嘱託期間満了をもちまして、退職されることになりました。多くの悩める人を救い、宇治練成会の発展に長きにわたりご尽力いただきました長田講師に心より感謝のまごころを捧げるとともに、益々のご健勝とご発展をお祈り申し上げます。

ただ感謝のみ

長 田 忍

『宝蔵』二月号で突然の退職報告に皆さんから「寂しい」「吃驚した」「喪失感はん端でない」と言った、惜しんでくださる多くのご連絡を頂き、心よりお詫びと感謝を申し上げます。

電話してくださる方、手紙やはがき、直接訪問してくださる方、花やお菓子などを送ってくださる方、皆さんのご愛念がしみじみと身に染みると共に本山卒業を皆さん一様に祝福していただいたことは本当に有り難いことでした。

中には一部「病気になるたのか」「〇〇派に行くのか」など、あらゆる方向に考えを巡らす人もおられるようですが、前回書いたその通りです。

「もう二度と会えないのか」など

と言った懸念の声もありましたが、住まいは宇治市内にあり、本山からも近くです。練成会が再開された折には、またお会いできる機会もあるかと思ひます。

退職報告をして、改めてどれ程大勢の皆様からご愛念を頂いてたかを再認識致しました。

宇治に勤め、練成会に携わり、皆さんとの出会いがあつてこそ今の私です。

やはり『魂のふるさと』『聖霊天下るー宇治』あったればこそその感をなお一層深めさせていただきました。これからも生長の家の生活を実践して何らかのかたちで役に立つ決意です。

本当に、ほんとうに感謝申し上げます。

随想

献げて捧げ尽くされた日々

練成部

榎本一子

立春を過ぎてても寒さ厳しい日が続いていますが、あちこちに春の芽吹きは感じられてポツと心も温められています。

今日は二月の下旬・・・長田練成部長とのお別れの日のカウントダウンが始まっています。

平成十一年六月、奉職が許されて楠本加美野総務、長田忍練成部長率いられる練成部の一員にならせていただきました。それから始まった練成部での日々、そばで、近くで正に献身の言葉がびつたりのお二人のご生活を見せていただきました。

“この人たちいつご自分の時間を持たれているのだろうか？”特に練成中は、お宅には寝に帰られるだけ・・・、早朝から、夜まで練成部にどちらかのお姿がありました。嫌な顔、疲れた顔一つなさらず、嬉しそうに、また新しい練成会を増やすことばかり計画されていました。

楠本総務が講話や個人指導に、思いつきりお力を發揮出来るように、宣伝広告、講師依頼、プログラム作成、準備、報告、煩雑な事務処理の全てを受け持っておられたのが、長田部長でした。大勢の参加者で賑わい、多くの悦びの体験が生まれた宇治練成会の成果の陰に、長田部長の存在が大きくあったことを私は感じていました。

そんな部長に何かでお疲れを癒していただきたいと思っても、果物もお菓子も甘いものも上からず、飲み物は年間通してお水、お食事は一日一食、嗜好品なし・・・して差し上げることが何もありませんでした。

新型コロナウイルス感染症の蔓延の事態を受けて、練成会が出来なくなりしました。長田部長は、仕事がなくなつた練成部員のやり甲斐のことを考えてくださり、次々と普段よりもきついと思われるくらいの仕事を全員に命じられ、充実感を味合わせてくださいました。



練成会に来られなくなり、外出もままならなくなつて

不安と心配の中にある人達の為に、どんな時も神の護りの中から外れることのない安心のためにと練成部員による寄せ書き、Facebookの投稿、オンライン宝蔵会での講話の配信、練成部員によるご神像前からの朝の祈りの配信、聖典の拝読リレー、『大調和の神示』の写経の謹呈など、よくこのように思いつかれることよ、と感心して、ついでいくだけで最高という安心の心で、今迄過ごせてきました。

何年にもわたつて、勤務時間外、夜な夜なコンピュータの桐のソフトによる練成システムを、専門の業者にも頼まず、勉強されながら、お一人で開発された、そのおかげで現在どれだけ事務処理がスムーズに行っているかを思うにつけ、計り知れない長田部長への感謝が溢れます。

お捧げいただいた長い年月にわたる

練成会への情熱と深い愛のこと、お別れする今になって改めて想いは深く、身をもって教えてくださった長田部長の練成会への愛こそ、すべてのことを

長田部長への感謝のお手紙

T. M

暦の上では春になりましたが、まだ寒い日が続く今日この頃、お元気にされていますか？

今日『宝蔵』を読んで、先生が退任されることを知り、驚きと寂しさでとっさに手紙を書いています。突然の発表で皆さんびつくりされたでしょうね。私もその一人です。

“宇治に行けば長田先生に会える” 実家に帰った時のホッとする感じがこれからはなくなると思うと寂しいですが、でも長田先生の新たな門出に「おめでとугоざいます」という気持ちもあります。

超えてこれからも輝き続けることと心からの感謝を申し上げます。
長田部長有難うございました。

思い出話を少しだけ書かせてください。

私が初めて宇治に行ったのは、二十三才の時でした。始めはいいやいやながら練成を受け、その時個人面談してくださったのが長田先生だったのを覚えています。先生に言われたことがどうしても受け入れられず、反発の心ですぐ家に帰った気がします。

あの頃の私は「私は一人でも大丈夫。誰にも心を開かなくても大丈夫」そんなカチコチの心を持って生きていました。だけど母とケンカばかりして、行くところもなく、仕方なく宇治に逃げていました。練成を受けるといふより宿代わりしていました。だけどそんな私を長田先生はじめ多くの方々は愛



で受け止めてくださり、何回も通うようになり、研修生までさせていたことができました。

カチコチだった心も溶け、今は母を尊敬できるようになったのは、生長の家、宇治のおかげだと思っています。また研修生を卒業してからも、脚の手術のために何回も宇治に通っていた時も、本当に先生にはお世話になったこと、感謝の気持ちでいっぱいです。私はいつも先生に優しくしていただいていた感謝しても感謝しても足りません。先生の大きな愛で導いてくださったおかげで今の私はあります。

先生、宇治を卒業されたらもう会えませんか？メールもできませんか？電話もできませんか？手紙も届きませんか？これは私の勝手な願望ですが、先生がよろしければ、これからも何かしらの方法でつながってほしいのです。よろしくお願いいたします。コロナがなかったら宇治に行ってお会いしたい

のですが、今はそれも出来ません。それで今こうして筆を執っています。

先生は、私にとって大恩人であり、恩師であります。私が行き詰った時、いつも正しい道に導いてくださり、大きな愛で包んでくださいました。宇治で長年ご指導くださった有り難うございました。心より感謝いたします。

A. E

寒風吹く空に白梅が美しく咲いています。日々宇治の地より温かな祈りをいただきまして、心より感謝申し上げます。早く宇治に参りたい、と思いがちに行けずにおります。この間宇治の練成部の皆様からのメッセージや『大調和の神示』の写経をお送りいただき、神の子圓滿完全の悦びを忘れることなく、感謝の気持ちで生活することが出来ました。

この春は練成会が中止でも、宇治にお参りに行きたいと思っていたところ、『宝蔵』が届きました。巻頭の長田先生の御文章を拝読させていただき大変驚きました。何度も読み返しました。先生

のお考え、ご決意が伝わってきました。涙が溢れて仕方ありませんでした。

生長の家のみ教えに救われ、「魂のふるさと宇治」で、神の子の自覚を得た素晴らしい練成会。練成会に参加された方、お一人お一人の神の子に感動の体験があると思います。私が大調和の世界を知り、神の子の悦びの中にいるのも長田先生との出会いがあったからです。

夫婦不調和に苦しみ、初めて宇治の短期練成会に参加した時、新練成道場の講堂で、先生に面接していただいたことが、すべての悦びの始まりでした。すばらしいご講話に、只々感動。どん底にいた私に「現象はない。そのまま神の子を悦んでいい。小懺悔から大懺悔へ！」と自分を許し、夫婦大調和に進む勇気を頂きました。先生に紹介し



ていたただいた谷口清超先生のご著書『愛は勝利する』も大切な

ご本です。

それから乳がんという課題をいただいた時も、宇治の練成が私を救ってくださいました。先生はそうですか、大丈夫ですよ。」と迎えてくださいました。手術当日は、練成部の皆様で祈っていたことも、尊いご愛念でした。病気の治療だけでなく、ご先祖様両親への感謝、夫婦の調和、神の子の自覚を、ますます深めることが出来ました。

素晴らしい宇治の練成会が、長期にわたり、中止せざるを得ない現状はとても残念ですが、世界が大浄化し、練成会が再開される喜びを心待ちにしています。どれほどの歓喜に満ち溢れることかと楽しみです。

全国には長田先生の大ファンが沢山いらっしゃると思います。もちろん私もその一人です。先生が本山を卒業されるということはとても寂しいことですが、しかし、先生のご決意は御心なのだと信じ、私は感謝と祝福をお伝えしたいと思います。頂いたご恩に報いるよう、これからも頑張ります。長い間有難うございました。

F. H

「ウジウジしていたら宇治に行こう」そんなお声が聞こえてくるようです。でも宇治へ行っても長田先生のお顔が拝見できないのか・・・と思つと、とてもとても寂しい気持ちでいっぱいです。

四年前の丁度今頃、息子の事で心配や不安でどうしていいかわからなくなり、宇治に一泊でもと思い、練成に参加しました。長田先生の個人指導を受け、練成を一日受けその帰途JR宇治駅のホームで「きつと何とかなる」と明るい気持ちになって帰つたのを覚えてます。

現在息子は元気に働いています。私にとつても、息子にとつても感謝してもしきれない宇治でございます。本当に有難うございます。

コロナ禍になり一年。宇治も大変だったと思いますが、長田先生のご発案により、講話の配信や『大調和の神示』の写経などの取り組みをされ、そのどれもが大変ありがたく、またうれ

しく、元氣をもらえるものでございました。二月号の『宝蔵』の中で、先生は「空回り」と書かれていましたが、こんな状況下にもかかわらず、こんなに素晴らしい取組みを次々とされ、今更ながら宇治には長田先生がいてくださる、しっかりと収めてくださっていると思いつつある今日この頃だっただけに卒業されるのことが大変残念です。

ですが、「飛躍の生長のとき」だと、先生がお決めになったことでありますし、それを受け入れ応援したいと思つてます。先生には只々感謝でございます。本当に有難うございました。先生のお幸せをお祈りいたします。

S. T

二月末をもって宇治を卒業されましたこと、本当に長い間人々の幸せのために、ご尽力をくださいましたこと、感謝を申し上げます。

三年前の五月に入信、十一月に宇治の練成会に初めて参加。この時長田先生に個人指導を受けさせていたいただき「生長の家」ってこういうところなの

かと知り、感動したことを思いだします。

その後幾度となく先生の解りやすいご講話、いつも心にストンと入ってきました。

先生の駄洒落も、気持ちがホッとしました。

昨年八月には心温まるお手紙をいただきました。今後先生にご相談したいときはどうすれば良いのでしょうか？頂いたお手紙をいつも読み返しては、心を強く明るく、小さいことに感謝して、徳を積むこと、喜んで与えることに心がけて生活していきます。力をお与えくださいまして有難うございました。今後のご活躍をお祈りしております。

R. I

この度『宝蔵』をお送りくださって有難うございました。繰り返し読みました。コロナ禍で・・・何とも言えない気持ちです。



本当に大変なお気持ち、お心で決断なされたことでしょうかと拝察はしますが・・・先生だから大丈夫！」と心の中で発しています。

宇治の練成会はとても素晴らしいところでした。平成二十七年九月に病気が見つかり、十一月手術前に長田先生のご指導により、安心して手術を受け、全快することができて今日まで元気で生かしていただき、十人の孫に恵まれ、この三月に八十才の誕生日を迎えます。本山の練成会にいてくださいました先生に、お会いしたくとも今は行けない・・・必ず宇治へ行ける日が来ることを信じて、先生と奥様のご多幸をお祈り申し上げます。

Y. C

日夜ありとしあらゆるものの光明化にご尽力くださり、心よりご尊敬申し上げます。一昨年には「今を生きてよ」の先生をはじめ皆様のメッセージを、昨年には『大調和の神示』の写経をお送りくださり、不安と心配の泥



沼に突然あらわれた蓮華の花のようには、わが家を光明化していただきました。いつも変わらぬご愛念を賜り、あつくお礼を申し上げます。

先ほど『宝蔵』が届き、びっくりして今、筆を執らせていただいています。

令和元年乳がんの手術が決まり、長田先生の個人指導をいただきました。先生は病院で出会うすべての人・物・事に感謝し、幸せを祈ることを教えてくださいました。教えていただいたことを、その通り実行いたしました。皆が驚くほど、早々に退院、放射線治療を受け、快癒、お礼も兼ねて一般練成会を十日間受講しました。感動の練成会、お陰様で私は生まれ変わり、すべてがよき方向に進むようになりました。

八月には孟蘭盆供養大祭のご奉仕もでき、その後すぐ九月には就職が決まり、朝早くから夜遅くまでの仕事もこなせています。一般練成会で先生をはじめ諸先生のご指導がなければ、今頃

どうなっていたかと思えますと、感謝の気持ちでいっぱいになります。先生がいらっしゃらなくなることは、大変寂しいことですが、これからはますますお元気で、光明化のため活躍されますことお祈り申し上げます。

D. W

『宝蔵』見ました。長田先生には、相談に乗ってもらったり、励ましていただいたりしました。本当にありがとうございます。ありがとうございました。

私も、新しい職場は順調で、最近ではさらにやり甲斐のある仕事についての勉強をしています。いつかちゃんと就職できるように頑張ります。先生も新天地で頑張ってください。応援しています。



電話による個人指導のお礼状

H.I

(40代・女性)

電話でご指導していただいたものです。今の職場を退職するか迷っているという相談でした。初めは緊張しておりましたが、講師の明るいお声を聴いているうちに、すごく安心して楽しい気持ちになりました。

仕事のことでも迷いがあると思ひ込んでいましたが、全く違うことに原因があったと気づき驚きました。

ご指導いただいた日、私は夕方から夜中までの勤務でした。夜勤の日は、ご飯を作って出勤し、主人は温めて食べています。私にとって、そんなことは日常でした。

でもその日は、「何故今日は夜勤なのだろう。今日は主人と一緒に過ごしたかった。お帰りなさいと笑顔で迎えて一緒に夕食を取りたかった！主人に会いたい！」と思ひました。そう思うと気づいたことがあります。

私が夜勤や週末の勤務の時に「一人

になるから淋しい」と言ってくれる主人のことを思い出しました。その主人の言葉に今までは「仕事だから・・・」と、思っていました。今になって、やっと主人の気持ちを知ることが出来ました。

「主人はずっと電話でご指導を受けた今日の私のような気持ちでいてくれたのだ！」と気がつきました。主人に愛されていることを実感しました。本当の愛を知るには相手の素晴らしい生命を知り、観ることが大切なのだと思います。

夜勤から帰り、結婚式のビデオを観たくなりました。その中に映っている主人は、いつも私を見てくれていました。その主人を見て、今も変わらず、私を愛し、見守ってくれていることを実感しました。私が気づくことが出来なかつただけなのに、主人の言葉を求めたり、仕事の迷いを自分自身のこと

として受け止められていなかったことに気づきました。

主人が淋しいと言ってく

れた言葉には耳を傾けず、自分が欲しい言葉を求めていたことを本当に申し訳なく思いました。主人の愛に気づき、うれしくて、幸せで、涙が止まりませんでした。主人が魂の半身であることが幸せで、うれしくなりました。そのような素晴らしい生命が私の魂の半身であることに気付くと、私の生命もすばらしいと思ひました。そのことに気づき、認めることができます。心がワクワクしてきました。

翌日主人の帰宅が待ち遠しくて仕方がありませんでした。主人が帰宅し「おかえり、お疲れ様」と、言えた時本当に幸せだと思ひました。主人がキラキラ輝いて見えました。

結婚して十五年経ちますが、恋人以上の気持ちです。夕食を一緒にとり、いつもと変わらない会話ですが、主人の言葉一つ一つが今まで以上に優しいの





主人の生命のすばらしさ、愛を素直に受け取ること、それだけで笑顔になり、幸せになるのですね。主人が私の光であるように、私は笑顔で明るく、講師が話されていたように、少しホワツとした感じも出していいと思い、日々感謝して過ごさせていたただき

です。私は有難くて仕方なかったです。二人でいつも以上に笑いました。「ああ、主人は、私の光だな」と実感し、そう思うと自然に笑顔になります。主人の愛を知ること、自分自身の生命のすばらしさを知ること・・・本当に幸せです。

仕事での迷いなど、もうどうでもいというか、そんなことを考えていた自分が勿体なく思えました。上司との面談の時には、心に迷いはなく整っているといます。それまでは仕事のこととはアレコレ考え迷わず、今は主人との幸せの一つ一つにワクワクして、楽しもうと思っています。

ます。

主人の生命の素晴らしさ、主人が持っている光を見ることで、主人がいることだけで、幸せでいられることに



〈神癒祈願のお礼状〉

嫁の安産祈願が

成就しました

M. R (女性)

「母子ともに健康で、安産でちようど良い時に誕生しますように」と神癒祈願をお願いしました。本人の状態も良く、元気な女の子がちようどいい時に安産で生まれてきてくれました。母子ともに健康にしております。

また、知人の治病の神癒祈願をお願いしましたが、胃がんの手術も成功し、順調に回復して元気になりました。神様に心から感謝しております。

気づきました。今回清水講師に指導していただいた私は幸せです。

本当に有難うございました。

人型のお陰で

大丈夫だと思えました

S. M (女性)

昨年十二月、主人が肺炎で緊急入院しました。お正月には元気になって帰ってくると思っておりましたが、病状が悪化し、神癒祈願をお願いしました。人型を速達で送ってくださり、ありがとございました。ちようど危篤状態だと連絡を受けた時でしたので、人型を持って急いで病院に行き、主人の胸の上に乗せ、聖經を誦げました。意識がありましたので、娘たちと一緒に「お父さん、ありがと」と何度も言いました。主人は亡くなりましたが、あの人型があったので、私は心強く「お父さんは大丈夫だ」と思うことができま

した。最期の言葉は「ここはいいところだよ。みんないい人だよ。大丈夫だよ。心配いらぬよ」でした。神様に守られ、導かれて逝ったのだと思います。本当にありがとうございます。

息子が会社で高評価されて いました

K. S (女性)

転職を考えていた次男の神癒祈願をお願いしました。七月くらいから試験を受けたりしていたようで、十二月には決まると言っていました。先日、息子のところへ行つた時、最初に来ないかと誘われて転職を考えていた職場は、面接まで行つたときに、転職する意味が見当たらず、お断りしたそうです。そのうちに、他の会社からお誘いがあり、今の仕事のスキルを活かせそうところだったので、内定をもらえたそうです。

今の会社に辞めたい旨を伝えると、かなり上の方からも高く評価してくださっているので、総合職として残って



くれと引き留められたそうです。現状を相談した上で、転勤などの点も配慮してくださいと言われ、今の会社に残ることになりました。会社でも高く評価してもらえていることが分かり、神様の御心のままに一番良い選択ができました。ありがとうございます。

卵巣嚢腫が消えました

K. R (女性)

姪が卵巣嚢腫を告げられ、すぐに神癒祈願をお願いしました。私ども夫婦で毎日『甘露の法雨』を誦読させていただき、「実相完全円満と益々の実相顕現」をお祈りしました。お陰様で三ヶ月目の検査結果では「綺麗に消えています」との診断を得ました。姪の父親である私の実兄から、たゆみなく頂いている祈りの念波が彼女をしっか

りと包み込んで、無用な心配を取り除いていただけのだと、心より感謝申し上げますとの喜びのメールをもらいました。嬉しくありがたい報告をさせていただけることに、感謝申し上げます、宇治の皆様のご健勝を心よりお祈り申し上げます。

白内障の手術が成功

I. K (女性)

主人の白内障の手術が無事に終わり、よく見えるようになりました。とても喜んでおります。本当にありがとうございます。

家族の願いが叶いました

N. N (女性)

帯状疱疹にかかっていた長男が、後遺症もなく完治しました。また、長女は念願の妊娠をしました。祈願させてい

ただいて間もなく、嬉しい知らせも
ありました。現在は安定期に入り、仕
事も続けながら、日々安全に暮らして
おります。

私は昨年二度目の下垂体腫瘍の手術
を無事に終えることができました。五



〈写経のお礼状〉

不眠症が改善

O. I 〈女性〉

昨年五月、ふと何かの拍子に、写経
を一年間しようと思いいちぢました。一
昨年从不眠になり、昨年の春ごろに
は頭が重く、夕方になるとフラフラす
る様になっていました。ちようど、そ
んな時でした。聖経『甘露の法雨』と
『天使の言葉』、『続々甘露の法雨』を写
経しよう、始めました。

そして、四巻目を書き終えた七月、何

年前の手術では取り残しがあり、少し
ずつ大きくなったことから、二度目の
手術でした。今回は取り残しはないと
思います」という医師の言葉を信じて
明るく過ごしたいと思います。ありが
とうございました。

となく眠くなって、そのまま眠ってし
まいました。それ以降、薬を全く飲ま
なくても眠れるようになりました。神
様が私に写経のご褒美を下さったのだ
と、娘と一緒に喜びました。

それ以来、一晩も眠れない事はなく、
元気に過ごさせていたので、昨年中には
昨年五月からでしたから、昨年中には
無理かと思っていました。一生懸命
書いたので、年末には全項目十巻を奉
納することができました。周りの全て
の物が褒めたたえ、喜んでるように
見えました。

こうして写経を奉納させていただき
ましたことを、神様に深く感謝申し上
げ、世界平和、生長の家光明化運動の
発展、自己の実相顕現、全ての人々の
幸福をお祈りさせていただきます。あ
りがとうございます。

神癒の社 入龍宮幽齋殿 神癒祈願

「クレジットカード」利用のご案内

神癒祈願の申し込み、送金が宇治別格本山ホームページまたは下記のQRコードからできます。

「クレジットカード」または「ペイパル」でお支払いの場合、神癒人型を当日または、翌日に発送します。

※但し、1件の申し込みにつき奉納金1,000円以上です。

詳しくは、祈願部神癒祈願課までお問い合わせください。

電話 0774-21-2157 FAX 0774-21-2167



◆ オンラインによる対面個人指導（無料）を行います ◆

※お申込みにより日程を調整致します。

時間：9：20～12：00・13：00～16：00

担当講師：清水志郎本部講師・榎本一子本部講師補
岡田浩二本部講師補・田野靖彦本部講師補
(担当講師のご希望はお受けできません)

条件：zoom かメッセージングをご自分で繋がられる方
お申込み方法：facebook [生長の家宇治別格本山ページ](#)、または、
メール rensei@uji-sni.jp へ、メッセージでお名前（ふりがな）・電話番号・ご希望日時をご送信ください。
担当講師等、こちらより返信いたします。

◆ 宝蔵神社先祖・流産児供養祭 ◆

=== 3月16日（水）午後3時30分～ライブ配信 ===

記載いただいた霊牌は、奉納金1柱100円以上を添え現金書留にてお送りいただくと、宝蔵神社霊殿に奉安されます（13日必着）。供養祭はFacebook「生長の家宇治別格本山」ページにて、ライブ配信致しますので是非ご覧ください。

練成会は
令和4年3月
まで中止です



再開につきましては
ホームページ又は
Facebook・お電話で
お問い合わせください

🍡 3月宇治別格本山で行われる行事 🍡

- | | |
|--------------|--------------------------------|
| 1日（火）10：00～ | 立教93年生長の家春季記念日祝賀式（本部インターネット中継） |
| 11日（金）10：00～ | 自然災害物故者慰霊塔月次祭※無参列 |
| 13日（日）10：00～ | 宝蔵神社月次祭（ライブ配信）※無参列 |
| | 全国流産児無縁霊供養塔供養月次祭※無参列 |
| 16日（水）15：30～ | 宝蔵神社先祖・流産児供養祭（ライブ配信）※無参列 |
| 19日（土）10：00～ | 末一稻荷神社月次祭・精霊招魂神社月次祭※無参列 |

※上記御祭へのご参列はご遠慮ください※



宗教法人生長の家 宇治別格本山
京都府宇治市宇治塔の川 32
Tel.0774-21-2151
www.uji-sni.jp/

ISO 14001 認証取得

